

はせさんず

2013 春号 NO.62

ニュース

2013年4月11日(木)発行
NPO法人たすけあい大田はせさんず
理事長 坂口 郁子
〒146-0082 東京都大田区池上4-28-3
はせさんず(会員制) 03-5747-2610
ヘルパーステーション 03-5747-2816
ケアサポート 03-5747-2800
デイホーム 03-5747-2660
元気かい 03-5747-2605
FAX専用 03-5747-2620

はせさんず移送サービスと介護タクシーの比較

	はせさんず移送サービス	介護タクシー
経営	NPO(非営利活動法人) 国土交通省から自家用有償旅客運送の認可を受けています	タクシー会社・個人タクシーなどの営利会社
制度・認可	法人所有の福祉車両や 会員所有の自家用車で行う 大田区福祉有償運送	車いす利用できる車両で行う タクシー業
利用できる人	はせさんず会員で 移送サービスを必要とする人	介護保険利用の高齢者や 障害者の認定を受けている人
運行範囲	大田区内もしくは 大田区内を発地・着地のいずれか	特に制限はない



はせさんず移送サービスと介護タクシーの比較

はせさんずは、平成10年に福祉車両の寄贈を受けて車いす利用者の移送サービスを開始。以来、ひとりでは移動が難しい高齢者や障害のある人を車両で送迎する活動を続けています。ときどきタクシーと間違えられますが、会員同士のたすけあい活動です。

■担当者は毎日大忙し

現在、活動会員21名登録車両20台(はせさんず所有2台、活動会員所有18台)で、利用者を年間約500回移送しています。吉田安男車両管理担当や、大澤恵美子マッチング(利用者それぞれに合わせて活動者や車両を配置する仕事)担当は連絡や調整にズレが出ないよう細心の注意を払っています。「来週水曜日に病院への送迎をお願い」「車いすを持ってきて」「駐車場はどこを使うの」「道路が混んでいて到着が遅れそう」など、依頼に新規に車いす対応車導入はせさんず所有の福祉車両は、これまで車いす対応車と臨機応変の対応をしています。

はせさんず移送サービス

はせさんずは、平成10年に福祉車両の寄贈を受けて車いす利用者の移送サービスを開始。以来、ひとりでは移動が難しい高齢者や障害のある人を車両で送迎する活動を続けています。ときどきタクシーと間違えられますが、会員同士のたすけあい活動です。

■担当者は毎日大忙し

現在、活動会員21名登録車両20台(はせさんず所有2台、活動会員所有18台)で、利用者を年間約500回移送しています。吉田安男車両管理担当や、大澤恵美子マッチング(利用者それぞれに合わせて活動者や車両を配置する仕事)担当は連絡や調整にズレが出ないよう細心の注意を払っています。「来週水曜日に病院への送迎をお願い」「車いすを持ってきて」「駐車場はどこを使うの」「道路が混んでいて到着が遅れそう」など、依頼に新規に車いす対応車導入はせさんず所有の福祉車両は、これまで車いす対応車と臨機応変の対応をしています。



電話連絡に忙しい大澤さん

■非営利のたすけあい

利用者の声

鵜飼栄子さん

私は足が不自由で杖歩行をしていますが、80歳を超えた現役ピアニスト(賛美歌)。

日曜日毎に、亡くなつた主人が改築した銀座教会へ行きました。

当初は主人とともに二人で利用していました。最初は、どんな活動者が来るのか心配でしたが、運転者はヘルパー資格もある狩野さん。海軍出身の主人の腕を抱きかかるように取つて車までサポートをしてもらい、恐縮したことなく、もう一人の家族のような気がしました。

この感じは今でも同じで、活動者は交替しても毎回の移送サービスを楽しく過ごしていません。これで、車いす対応車は合計4台(うち活動会員所有2台)となり、利用

います。活動者と好きな世間話しながら、季節の花見もできる30分間ドライブがあります。

孫に会いに行つたり、音楽会に行つたりするときも利用しています。これからも今までどおりの移送サービスを継続しています。

と思います。

世田谷や目黒に住む友人が地元の区役所に移送サービスを依頼したところ「大田区だからできること」といわれたとか。移送サービスがどこで利用できるようになればよいと思います。

電話連絡に忙しい大澤さん

と思います。

と思います。

と思います。

と思います。

と思います。

と思います。

だと思います。

